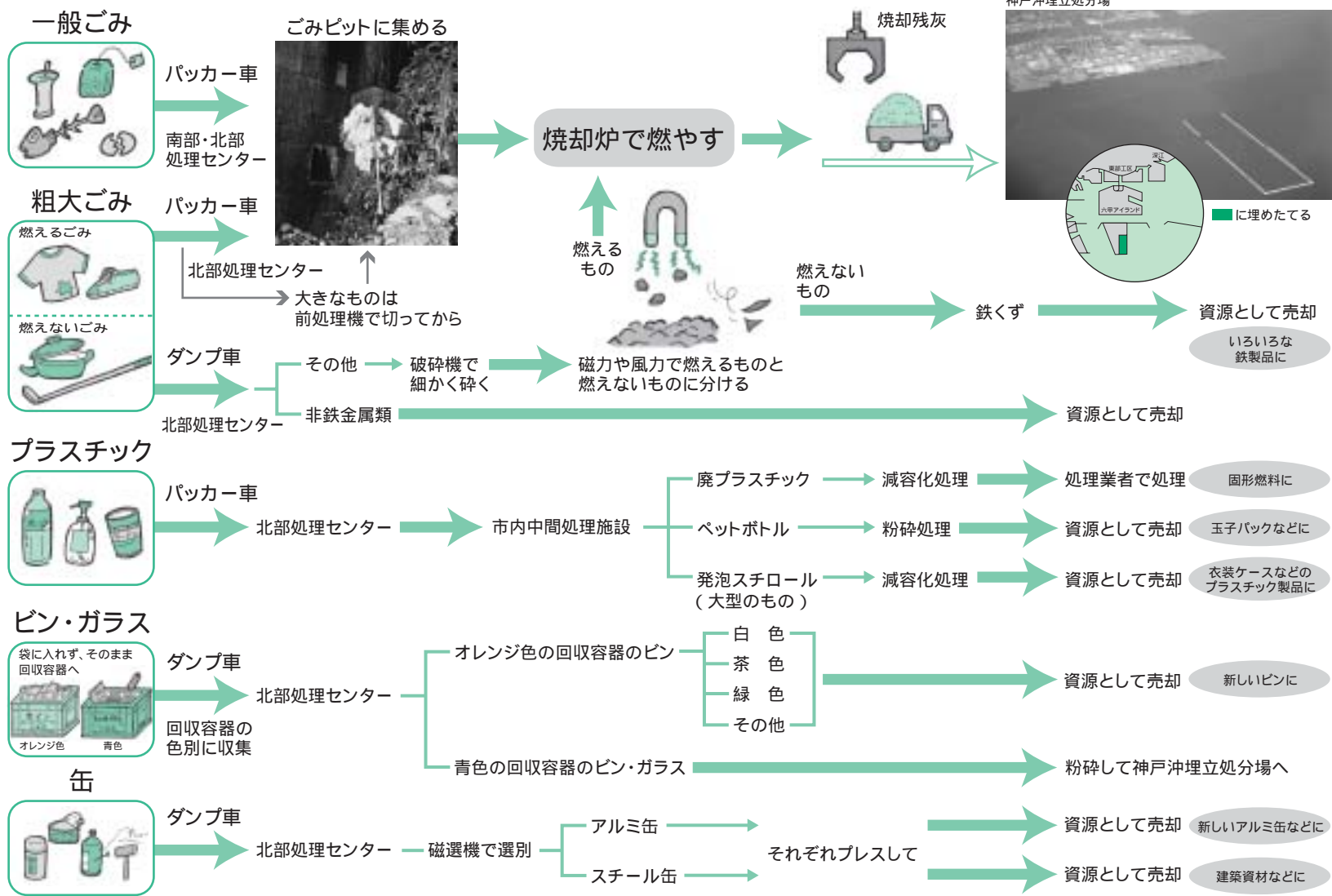


# ごみのゆくえ

市内の南部地域の一般ごみは南部処理センターに、  
その他のごみは全て北部処理センターに搬入されます。



## 集団回収を始めましょう

ごみの減量と資源の有効利用を図り、ごみ問題への意識を高めるため、市では次の事業を行っています。

交付された奨励金を団体の活動資金に充てたり、トイレトペーパーを地域のイベントの景品として使ったり、目的に合わせて選ぶことができます。

### 古紙リサイクル事業

家庭から排出される古紙類(新聞・雑誌・段ボール)のみを対象に集団回収する団体に、回収量5キログラムあたりリサイクルトイレトペーパー1個を交付しています。ちなみに新聞1カ月分(広告含む)は、16キログラムです。

### 再生資源集団回収奨励金制度

家庭から排出される古紙、アルミ缶、古布などの資源物を地域で集団回収する団体に、回収量1キログラムあたり4円の奨励金を交付しています。

## ルールは守られていますか？ ビン・ガラスの回収容器による排出

ルールを守ってきれいに排出されている地域とそうでない地域があります。どうやら、最初に出された状態が次に出す人にも影響を与えているようです。

ルールを守るのは、排出者である皆さんの責務です。効率の良いリサイクルをすすめるため、自分一人ぐらいと思わず、一人ひとりが次のルールを守りましょう。

さっと洗って、簡単に取れるふたははずす(取りにくいものはそのまま)

袋に入れず回収容器にそのまま入れる  
粉々に割れたものは紙などに包んで青色の回収容器に入れる

一升ビンやビールビンは購入した店に返却する



#### オレンジ色の回収容器

食べもの・飲みものが入っていた空きビン

#### 青色の回収容器

化粧品のビン・蛍光灯・電球・ガラス製の食器や花瓶・板ガラス・鏡など

## ごみ学習会

リサイクル・アドバイザーがあなたの地域に参ります

10~30人ぐらいの人が集まればOK! 保育所や幼稚園、学校でも開催できます。利用は無料です。

分別方法やごみの行方など、案外知らないごみについてゲームや紙芝居などを盛り込んで楽しい講座を繰り広げます。申し込みや相談は、ごみ減量とリサイクル推進課まで。



## 不用品を上手に有効利用

~リサイクル情報誌「り・ぼ・ん」に登録しよう~

あなたにとっていらなくなったものでも、それを必要としている人がいます。譲りたいもの、譲って欲しいものがある方は、市が発行するリサイクル情報誌「り・ぼ・ん」に登録してみませんか。成立すれば結構面白味が味わえますよ。登録申し込みは、ごみ減量とリサイクル推進課へ。



「り・ぼ・ん」は市役所・公民館・市内スーパーなどに置いてあります

## 台所の生ごみ、どうしていますか？

市では生ごみ処理機等を購入する場合、1万円を限度に購入費の半額助成を行っています。希望者は購入前に、ごみ減量とリサイクル推進課まで電話で予約してください。

